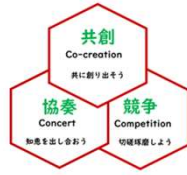


100周年キャッチコピー

2023年5月の「早稲田応用化学会100周年」に向け、「応化会が目指すもの」(100周年キャッチコピー)を作成これに沿った事業の準備を取り進め



『競争・協奏・共創』

- ～多様な繋がりを想像し、次世代に向けて共に輝こう!!～
- ・競争：切磋琢磨し、競争力のあるグローバル人材を輩出する
 - ・協奏：皆で集まり知恵を出しあう事でシナジー効果を生み出す
 - ・共創：未来社会の創造とイノベーションの創出に貢献する

1

100周年行事（講演会・祝賀会）

- ・開催日時：2023年5月20日（土）
講演会 15：00～ 祝賀会 18：00～
- ・講演者：田中愛治総長
- ・講演会場：検討中（200名程度を想定）
- ・演題：「ともに育てる世界に輝く人材」
（副題）応用化学会と早稲田のコラボ
- ・その他：若手OB/OG・学生を交えたパネルディスカッション
- ・祝賀会場：リーガロイヤルホテル東京 3Fロイヤルホール
「交流委員会」を中心に検討・準備中



2

100周年記念誌

- ・2023年早稲田応用化学会報（秋号）
⇒100周年特集号とする（56ページ×3000部）
⇒ホームページ掲載を考慮
 - ・会長巻頭言
 - ・寄稿
 - ・応化会100年の歴史
 - ・100周年事業
 - ・講演会・祝賀会報告
- 等
- 「広報委員会」を中心に検討中



3

次世代情報基盤の構築

- 早稲田応用化学会の活動に関わる情報基盤を整備
※一般的な既存アプリケーションを使用して構築する
- ・応化会活動の場としての活用
 - ・データ管理
 - ・事務処理
- 等
- 「若手部会」を中心に「基盤委員会」「広報委員会」がサポートし必要要件や機能を検討中。



4

応用化学科給付奨学金の拡充

「応化卒業生による優秀な人材の発掘と育成の支援」を実現するため、早期からの博士人材の発掘・支援を行う。

- ・奨学金原資の充実⇒1000万円を目標として寄付を開始
2021年10月～ 呼びかけ開始
 - ・給付対象を学部生に拡大
※早期からの経済視点（2022年度奨学生より変更）
 - ・博士後期課程進学への意識を高めるイベント開催
- 「基盤委員会」「奨学生推薦委員会」に教室教員の協力を得て実施中



5

お願い

- ・応用化学会給付奨学金の原資となる寄付をお願いします。
⇒HPに案内あり本奨学金への寄付金は、税控除の対象となります
⇒応用化学会への一般寄付も常時受け付けています。
- ・2023年5月20日の記念講演会・記念祝賀会へのご参加をお願いします。
⇒詳細が決まり次第HP等でご連絡します。
- ・100周年に向けて、多くの会員へのご連絡、会員情報の把握のご協力をお願いいたします。
⇒各種応化会イベント（先進研究講演会、交流講演会、関西支部・中部支部の講演会等）の情報共有を機会に広めて頂けると幸いです。

応用化学会100周年記念事業への皆様の参画とご協力をお願いします。



6